

SIC第4回ケーススタディ研修講座

マツダSKYACTIV TECHNOLOGYによる クルマづくりのブレークスルーに学ぶ

開催案内

主催

(一社) システムイノベーションセンター (SIC) 人財育成協議会

後援

(公社) 計測自動制御学会 (SICE)

協賛

(公社) 自動車技術会 (JSAE)

日時

2024年 **11月22日(金)** – **11月23日(土・祝)** (対面二日間開催)
11:00～20:00 9:00～13:00

場所

新宿住友ビル47F 新宿住友スカイルーム (新宿駅西口 徒歩8分)

URL:<https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/shinjuku/sankaku/>

開催趣旨

SIC ケーススタディ研修講座では、実際のシステム開発の事例を学び、受講者自身がその現場を疑似体験することで、システム思考やイノベーションに必須なスキルとマインドセットを身につけることを目指しています。

題材としてマツダ株式会社の SKYACTIV を取り上げます。SKYACTIV TECHNOLOGY は革新的なエンジンやモデルベース開発 (MBD: Model Based Development) による非常に効率的な開発などで知られる日本が誇るべき卓越システムの一つです。

マツダの経営状況や改革の足取りを1990年から振り返りつつ、それぞれの時代における自動車開発の問題や解決アプローチを当時の開発者の立場から考え、グループで討論します。

形式

本研修講座は、**講義と演習** (グループワーク) で構成されています。

講師紹介



人見 光夫 (マツダ株式会社)

東京大学 工学部 航空学科卒業、同大学院工学系研究科修士課程修了
1979年 東洋工業 (現・マツダ) 入社。
マツダ株式会社 2010年 パワートレイン開発本部長、2011年 執行役員 パワートレイン開発本部長、コスト革新担当補佐、2014年 常務執行役員 技術研究所・パワートレイン開発・電気駆動システム開発担当を経て、2019年よりシニアフェローイノベーション。



今田 道宏 (マツダ株式会社)

京都大学 工学部 電気工学科卒業
1991年 マツダ入社。
マツダ株式会社 2016年 統合制御システム開発本部 首席研究員、2018年 情報制御モデル開発部長、2020年 統合制御システム開発本部長、2022年 執行役員 統合制御システム開発本部長を経て、執行役員 統合制御システム開発担当。



一般社団法人

システムイノベーションセンター
Systems Innovation Center (SIC)



SICホームページ



正会員企業一覧

対象とする聴講者

CAE エンジニア、企業のデジタルトランスフォーメーションを担う中堅技術者・幹部候補、システム開発のプロジェクトに参加していて、具体的な問題を抱える技術者。

講習はディスカッションが主体です。積極的に自分の意見を発言し、講師と一緒に講義を作っていくという姿勢で参加いただくことが望まれます。

参加者には事前課題を提示しますので開催日までに課題の検討を行って頂きます。

プログラム

受講者はシステムイノベーションの疑似体験を通して、その勘所を習得して頂きます。

当日までに、ご提供させて頂くマツダ株式会社のSKYACTIV TECHNOLOGYに至るまでをまとめた資料をご一読の上、演習問題に取り組んでいただきます。

最初の講義①では自動車開発の概要を説明し、SKYACTIV TECHNOLOGY に至るまでの過程を解説いたします。各自の演習問題の解答を持ち寄り、グループごとに討議を行います。討議の内容を発表する形で全体討議を行い、各自の理解を深め、多様な視点を共有し合うことを目指します。

2回目の講義②では、SKYACTIV TECHNOLOGY に至る上での重要なポイントを解説し、現状についてもご説明します。1日目の最後のグループ討議では当日全体討議と講義を振り返りつつ、SKYACTIV TECHNOLOGY における今後の課題や解決方法・プロセスについてグループごとに討議していただきます。

2日目にはグループでまとめた内容を発表し、全体での討議を行います。

最後に、マツダ株式会社人見光夫シニアフェローと SIC 木村英紀副センター長・人財育成協議会主査による講評およびパネルディスカッションを予定しています。

【1日目】 2024年11月22日(金)

	時間	内容	講師等
1	11:00~11:20	イントロダクション ・講座の狙い ・システム化の観点	大道 茂夫 (東芝デジタルソリューションズ株式会社) (SIC 人財育成協議会 SIC ケーススタディ研修講座タスクフォースメンバ)
2	11:20~11:50	参加者自己紹介	
3	11:50~12:35	昼食	昼食をご用意します
4	12:35~13:20	講義① ケース理解：「自動車開発と MBD への発展」(仮)	講師：マツダ株式会社 執行役員 統合制御システム開発担当 今田 道宏
5	13:20~14:20	現行の SKYACTIV に関するグループセッション	グループ毎討議
6	14:20~14:30	休憩	
7	14:30~16:10	現行の SKYACTIV に関するクラスディスカッション	全体討議 (発表含む)
8	16:10~16:40	休憩	
9	16:40~17:40	講義② 「SKYACTIV の現状」(仮)	講師：マツダ株式会社 シニアフェロー イノベーション 人見 光夫
10	17:40~18:00	休憩	
11	18:00~20:00	今後の SKYACTIV に関するグループセッション	グループ毎討議※軽食をご用意します

【2日目】 2024年11月23日(土・祝)

	時間	内容	
1	9:00~ 9:10	前日の振り返り	
2	9:10~10:10	グループセッション	グループ毎討議
3	10:10~11:50	クラスディスカッション	全体討議 (発表含む)
4	11:50~12:20	休憩	
5	12:20~13:00	講評・パネルディスカッション	人見 光夫 (マツダ株式会社) 木村 英紀 (SIC人財育成協議会主査)

申込方法

定員：30名 (定員になり次第、締め切ります)

※参加者の多様性を高めることが受講生にとって多様な視点の獲得につながりますので、同一企業からの参加者が集中する場合には受講者数を制限させて頂くことがございますので、予めご了承頂きますと幸いです。

受講料：会員：25,000円/人 (SIC 正会員企業の方は原則2名様まで無料)

正会員企業の申込者数が無料枠を超えた場合、超過分は有料 (25,000円/人) となります。

非会員：30,000円/人

※有料で参加される方には振込先を明記した請求書を事務局より発行いたします。

参加申込は、SIC イベント参加登録ページ

URL: <https://sysic-org.sakura.ne.jp/SICregistration.html> よりお願いいたします。

問合せ先

一般社団法人 システムイノベーションセンター (略称：SIC) Tel/FAX 03-5381-3567

E-Mail: office@sysic.org



SIC イベント
参加登録ページ